

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより70号

(平成30年10月発行)



レインボージェット鳥取港入港
(4月13日)

INDEX

- 平成30年度鳥取港振興会総会
- 「超高速船レインボージェット」入港
- クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」の旅
- 「鳥取空港ターミナルビル」オープン
- 利用しやすい鳥取港を目指して
- クルーズ客船誘致に向けたトップセールス
- 「スーパーヨット」鳥取港へ初寄港

発行：鳥取港振興会

平成30年度鳥取港振興会総会

～新年度事業計画を承認～

5月25日(金)、鳥取市内の白兔会館において、会員57名(委任状42名)の皆様にご出席いただき、平成30年度鳥取港振興会総会を開催しました。

理事会に続き開催された総会では、深澤会長(鳥取市長)の議事進行のもと、平成29年度事業報告・収支決算、平成30年度事業計画(案)・収支予算(案)について審議いただき、議案はいずれも原案どおり承認されました。

また鳥取県空港港湾課から、今年度より着手している「鳥取港の長期構想の策定」について情報提供があり、港湾利用の変化への対応や、堆砂対策・静穏度対策など、鳥取港の抱える課題を解決し、物流・人流の拠点として活用される港湾となるよう、今後、2年程度をかけ、長期的視点に立った構想・ビジョンを策定していくことが説明されました。

総会終了後は、情報交換会を開催し、会員相互の親睦を深めていただきました。



【鳥取港振興会役員】(総会時)

(敬称略)

役職	職名	氏名
会長	鳥取市長	深澤 義彦
副会長	鳥取商工会議所会頭	藤縄 匡伸
副会長	日本通運(株) 鳥取支店長	深田 幸孝
副会長	鳥取県県土整備部長	山内 政己
理事	倉吉商工会議所会頭	倉都 祥行
理事	三洋製紙(株) 取締役社長	井川 和永
理事	鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長	景山 一夫
理事	鳥取市議会議長	下村 佳弘
理事	三洋テクノソリューションズ鳥取(株) 代表取締役社長	有中 昭雄
理事	鳥取いなば農業協同組合 代表理事組合長	谷口 節次
監事	日本興運(株) 鳥取支店長	長野 達夫
監事	岩美町長	西垣 英彦
専務理事	鳥取県県土整備部 空港港湾課長	森田 豊充
常務理事	鳥取市都市整備部長	綱田 正

～平成30年度事業計画概要～

1 ポートセールス活動

(1) 貨物誘致活動

- ・ 地元企業の鳥取港利用の掘り起こし、関係機関や関係団体と連携・協力して利用拡大を図る。
- ・ 環日本海諸国等との継続的な外国貿易を促進する。
- ・ 関係機関や関係団体と情報の共有化を図り連携して利用拡大を図る。

(2) クルーズ客船誘致活動

- ・ 小型クルーズ客船(日本船、外国船)寄港に向け、船社や旅行社等へ誘致活動を行う。
- ・ 観光関係機関等と連携し、乗船客のニーズに沿った観光メニューの造成に努める。
- ・ 他港と連携したクルーズ客船誘致を行う。

2 人的交流促進

- ・ 観光関係機関、団体等と連携し、客船等の受け入れ(岸壁でのおもてなし等)を行う。
- ・ 超高速船レインボージェットをチャーターし、鳥取港・隠岐間で運航する。

3 調査研究

- ・ 港湾の機能、利便性向上と利用促進に向け、他港の取組等の情報を収集する。

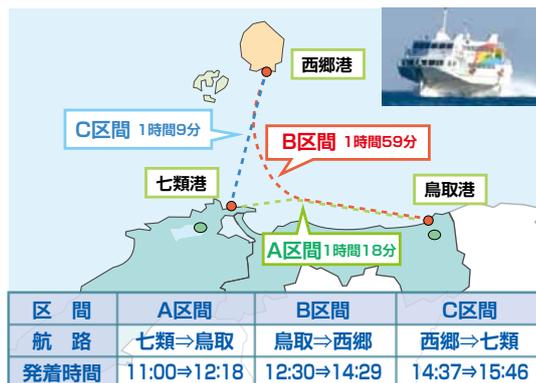
4 情報発信

- ・ 鳥取港の利用促進と認知度向上のため、鳥取港の動向について、情報発信を行う。

「超高速船レインボージェット」入港

4月13日(金)、鳥取港振興会では、昨年度の「隠岐ジオパーク」世界ジオパーク再認定記念や今年度の「山陰海岸ジオパーク」再認定に向けた機運醸成、また鳥取・島根両県ジオパークへの誘客促進として、鳥取県側・島根県側が連携し、超高速船レインボージェットをチャーター運航しました。

この運航は、超高速船が隠岐～本土1往復の春期ダイヤで七類港停泊中(10:03～16:50)に実施するもので、平成27年4月から年1回実施しており、今回で4回目となります。



鳥取港での歓迎イベント

鳥取港では、関西や県内から隠岐へ向かうツアー客など、約100名が乗船。歓迎セレモニーでは、平井鳥取県知事、羽場鳥取副市長の歓迎挨拶、逢鷲太鼓連による和太鼓演奏や賀露・賀露みどり保育園児のダンス披露のあと、岸壁に集まった約100名が緑のハンカチを振り、出港を見送りました。



逢鷲太鼓や知事・副市長による歓迎



隠岐・西郷港に向けて乗船



緑のハンカチを振ってお見送り

七類港・西郷港での歓迎イベント

チャーター便が寄港する七類港や西郷港でも、歓迎の横断幕や記念品等の配布、民謡「隠岐しげさ節」等による歓迎イベントが開催されました。また西郷港到着後には、運航に合わせ郷土芸能が披露され、関西や県内からのツアー客らは「隠岐民謡」や「隠岐太鼓」の演奏を楽しみました。



鳥取へ向かう韓国からのツアー客らをお出迎え【七類港】



隠岐の島町長らによるお出迎え【西郷港】



隠岐の歴史や自然を奏でる「隠岐太鼓」【隠岐島文化会館】

チャーター便を利用した交流

隠岐と島根半島・宍道湖中海のジオパークガイドが来県され、山陰海岸ジオパークガイドらと一緒にガイド技術の向上を図りました。また鳥取環境大学生や鳥取商工会議所政策委員会が隠岐を訪問し、隠岐ジオパークでのフィールドワークや視察を行いました。



山陰海岸ジオパークでのガイド研修
【鳥取・島根 3ジオパークガイド】



隠岐ジオパークでのフィールドワーク
【鳥取環境大学】



隠岐ジオパーク担当者からの説明
【鳥取商工会議所 政策委員会】

クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」の旅

「明治維新の発祥の地 歴史ある山口の旅」として、9月20日（木）、クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が山口県の下関港へ向けて鳥取港を出港しました。

これは、農協観光鳥取支店によるチャーター事業で、216名を乗せた客船は、11時に出港。

鳥取砂丘や、隠岐の島、国賀海岸の景観とクルーズ旅行の魅力を満喫しながら、山口県下関港へむかいました、

翌日、21日の朝9時に下関港へ到着したあと、山口ゆめ花博や、秋芳洞などを訪問し、山口の魅力を満喫しました。

出港に先立ち行われたセレモニーでは、和太鼓の演奏や郷土芸能披露、セレモニー出演者や、賀露みどり保育園、賀露保育園の園児がお見送りしました。



「ぱしふいっくびいなす」
 ・船社：日本クルーズ客船(株) [大阪市]
 ・総トン数：26,594トン、全長 183.4m、幅25m
 ・乗客数：620名、客室数：238室

■出港記念セレモニー



鳥取港振興会長（深澤市長）によるお見送りのあいさつ



主催者である(株)農協観光鳥取支店の中尾支店長 あいさつ



深澤会長から(株)農協観光鳥取支店の中尾支店長へ記念品贈呈



逢鷲太鼓連による勇壮な和太鼓演奏による見送り



賀露町伝承芸能保存会のみなさんによる「元唄貝殻節」の披露



トリピーたちのゆるきゃらも乗船客をお見送り

■お見送り

賀露みどり保育園、賀露保育園の園児たちは、紙風船を飛ばして、セレモニーの出演者や岸壁に集まった人たちとお見送りに花を添えました。クルーズ客船からは紙テープが投げこまれ、岸壁からのお見送りに応えていました。



逢鷲太鼓連の和太鼓演奏と、緑のハンカチを振ってお見送り。



カラフルな紙テープが投げ込まれる中、紙風船を飛ばしてお見送り

■船内見学会

寄港時に実施したクルーズ客船船内見学会には、141名の応募があり、その中から抽選で選ばれた40名が見学されました。



各種の催しが行われるホールや客室、ダイニングルームなどを見学

「鳥取空港ターミナルビル」オープン

7月28日(土)、鳥取砂丘コナン空港のターミナルビルがリニューアルオープンしました。

鳥取砂丘コナン空港の国内線と国際線のターミナルビルをつないで建物を増改築し、飲食店やお土産店、名探偵コナンのグッズを販売するお店なども加わり、さらなる賑わいが期待されます。

この日は、オープンに合わせ記念式典が行われたほか、空港と港のツインポートとして期待されている鳥取港のマリンピア賀露で、「食のみやこ 鳥取県フェスタ」が開催され、地場産の食材を使った料理などのブースでは、たくさんの人でにぎわいました。



完成したターミナルビル



「名探偵コナン」のグッズ販売店



「食のみやこ 鳥取県フェスタ」



「ツインポートスタンプラリー」

利用しやすい鳥取港を目指して —長期構想検討準備会を開催—

4月23日(月)、鳥取港湾事務所において、20～30年先の鳥取港の長期構想を策定するにあたり、学識経験者、物流関係者、地元関係者、行政関係者から構成された準備会が開催されました。

準備会では、事務局から、施設や取扱貨物の状況、港湾の利用状況の現状、課題が報告されたあと、意見交換を行いました。

船舶の大型化、取扱貨物、利用状況の変化や、自然環境の変化による航路の埋そく、静穏度不足などの課題の解決へ向けた、新たな動きがスタートしました。



「長期構想検討準備会」の様子

クルーズ客船誘致に向けたトップセールス

7月10日(火)、鳥取港振興会長(深澤鳥取市長)は、鳥取港へのクルーズ客船誘致のため、クルーズ船社を訪問しました。

訪問したのは、昨年に引き続き、平成26年4月以降、鳥取港へ入港のない、「にっぽん丸」を所有する商船三井客船(株)

(代表取締役社長 山口直彦 氏、本社:東京都)。

鳥取港周辺の新しい魅力ある観光資源などのトピックスを紹介し、意見交換を行いながら、鳥取港への寄港を要請しました。



「スーパーヨット」鳥取港へ初寄港

10月4日(木)、夜明けとともに、鳥取港の岸壁に今まで見たことのない船が現れました。鳥取港や、港周辺を通行する人々、朝早くから釣りを楽しもうと港を訪れた人たちは、驚きのあまりびっくりした様子でこの船を眺めていました。

鳥取港へ初寄港したこの船の名前は、「(モーターヨット)A」。

ロシアの大富豪が所有する豪華ヨットで、家族とともに今年4月19日に横浜港へ入港。

日本各地の港などを周遊しながら観光を楽しんでいる。とのこと。

10月3日(水)に、京都府宮津港を出港し、この日夜7時ごろ、鳥取港に到着。

翌日4日には、鳥取の観光地などを訪れ、食事なども合わせて鳥取の魅力を満喫されたようです。

二度と見るこのできない船かもしれませんが、また、鳥取港へ寄港してほしいものです。

※スーパーヨット 長さが24m以上の個人所有のヨット。世界で6,000隻から10,000隻といわれている。



鳥取港に停泊する「モーターヨットA」

- 船名：「A」(※通称 モーターヨットA)
- 全長：119.0m ●幅：18.87m ●総トン数：5,959トン
- 船籍 マーシャル諸島 ●乗船者数 およそ50名
船内は高級ホテル並みの内装でヘリポートを装備。
テンドーボートも格納されている。

JCG 密輸(薬物・銃器)・密航

何か
おかしいなと
感じたら
118番
海上保安庁
緊急電話番号

水際防止

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

編集後記

今年に入って、「レインボージェット」、クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」、「モーターヨットA」など、鳥取港では、なかなか見ることのできない船が、寄港しています。

貨物の取り扱い量も、昨年は80万トンを超え、港を利用している皆さんに力をいれたいと考えております。

これからも、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。(久野)



「安全・安心な社会を目指して」
密輸情報 の提供にご協力ください!



密輸ダイヤル (24時間受付)

0120-461-961

(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

0857-25-1115



鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836 / FAX(0857)22-1848

E-mail : tottoriport@tea.ocn.ne.jp